

ツワブキ

[草本] 《嗜好》



大きな群落を作ることもある。



様々な場所で見られる。

区別のポイント

葉は幅6～30 cmの腎心形で、厚く光沢がある。

カンツワブキはツワブキより葉が小振りで鋸歯が粗い。

形態 多年草

分布 本州中部以西

名前の由来 艶のある露。

葉 **〈全体〉**長さ4～15 cm、幅6～30 cmの腎心形。
〈付き方〉根生葉。 **〈葉柄〉**長さ10～40 cm。
〈基部〉深い心形。
〈縁〉波状の浅い大きな鋸歯。

備考 西部。

出典 1 4